

特集

新しい働き方

政府の推し進めてきた働き方改革関連法は、先行して適用された大企業に続いて、本年4月からは中小企業にも順次適用されます。一方、少子高齢化や労働人口の減少は着実に進行しており、企業は優秀な人材を確保することが困難になってきています。特に、大都市部に比べると地方の人手不足は深刻です。企業が優秀な人材を確保するには、働き手にとって働きやすい労働環境を整備することが不可欠になってきています。

150号の特集では、『新しい働き方』と題し、人材マネジメントの新潮流について、サービス業の労働生産性の向上策について、女性の新しい働き方についての3つの論文を取り上げました。

人材マネジメントの新潮流

岩本 隆

01 ●

いかにサービス業の労働生産性を向上させるか
～飲食・宿泊業を事例にして～

坂本 貴志

02 ●

女性の「新しい働き方」が拓く
未来の可能性

国保 祥子

03 ●